

白雪姫プロジェクト

チャリティー上映会

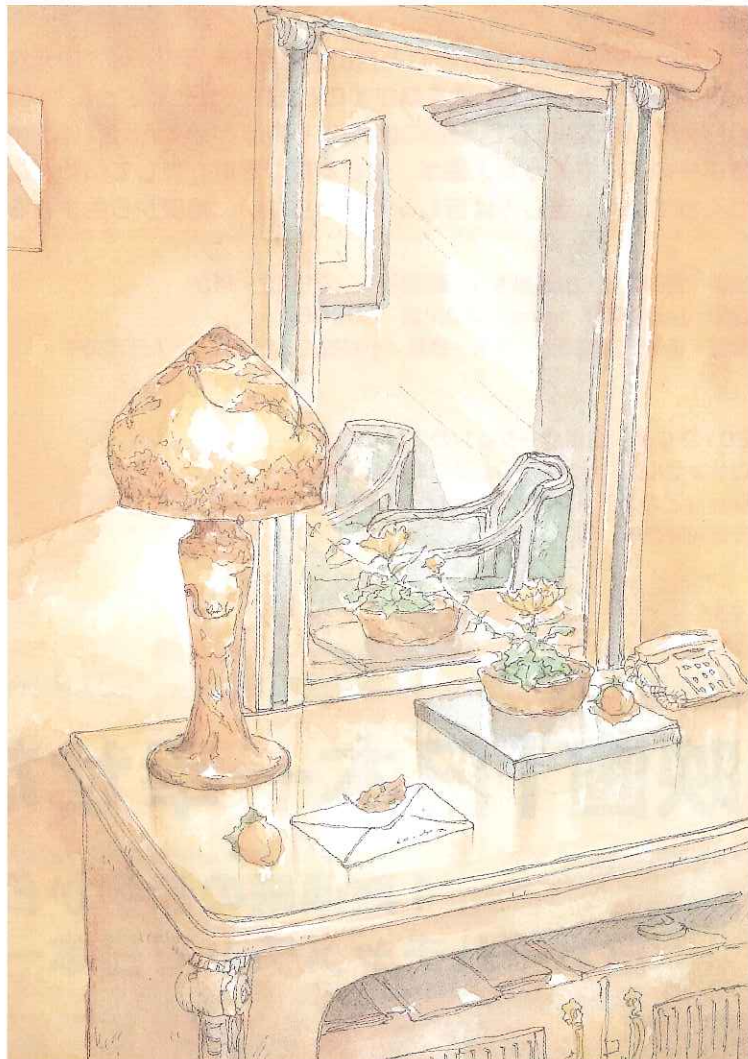
4/26[sun]

@大阪産業大学多目的ホール

「僕のうしろに道はできる」

×

「日本一幸せな従業員をつくる」



【午前の部】 10:30～12:00(10:00開場)

「僕のうしろに道はできる」

【午後の部】 13:30～15:00(13:00開場)

「日本一幸せな従業員をつくる」

白雪姫プロジェクトとは.....

病気や事故のために、意識が無く、回復の見込みが少ないと思われてきた「植物状態」と言われる人たちが世界に何十万人もいるといわれています。

その方たちは、これまで、ベッドで長い間寝たままの生活を送ってこられました。

けれど、意識を取り戻し、食べる、思いを伝えるなどの生活行動を取り戻すための方法があることがわかってきました。

白雪姫プロジェクトは、回復の方法や、それにつながる意思伝達の方法、口から食事をとること、リハビリの方法、介護の方法などの情報を集め広めるプロジェクトです。

私たちは、「誰もが思いを持っていて、回復する可能性がある」ということが当たり前になっていく世界をめざします。

白雪姫は王子さまの愛によって、目覚めることができました。白雪姫プロジェクトはそんな愛でいっぱいプロジェクトです。

★申込み yume.yamamori@gmail.com(山崎まで、名前・参加人数をお知らせください。)

★入場料 各 1,000円(当日受付でお支払いください)※収益金はすべて白雪姫プロジェクトに寄付します。

★会場 大阪産業大学多目的ホール(大東市中垣内3-1-1) 主催:大阪便教会(認定NPO法人日本を美しくする会)

映画「僕のうしろに道はできる」

聴こえる？ いのちの声 いのちの力



●あらすじ

脳幹出血で突然倒れた宮ぶーこと宮田俊也さん。宮ぶーは、山元加津子さん（かっこちゃん）の元同僚で、大切な仲間。宮ぶーは一生植物状態で、二度と体を動かすことも話ができるようになる日も来ないと思われたが、かっこちゃんはあきらめなかった。毎日病院へ通う。そして、奇跡の復活、でも奇跡ではなかった。植物状態と思われても、回復する道はある。命には驚くべき力がある。宮ぶーのことを知った人達が、生きる喜びを取り戻していく。広がる応援の輪、生まれる絆。人を想う気持ちが新しい常識をつくっていく。苦しみは苦しみで終わらない、絶望から生まれる希望のシンフォニー。

出演 宮田俊也 山元加津子 紙屋克子 柴田保之 ほか
音楽 山元加津子 ame 菊池南里 CO906.
監督・撮影/岩崎靖子 撮影・編集/小野敬広 サポート/入江富美子

★「目のはれあがってしまう位、涙が流れました。宮ぶーの頑張りに大きな勇気をもらい、かっこちゃんの大きな愛に心からの拍手を送ります。そして、私も私にできる方法で、みんなに伝え続けていきますね」

古川恵さん

2012年夏 短縮バージョンがアメリカのロサンゼルス、サンフランシスコで先行上映。Ntbなどのメディアでも取り上げられるなど反響を呼びました。

★「どんな困難な事や不可能な事でも信じる事、あきらめない事がすべてをつくっていくということを、改めて感じさせてもらいました。ありがとうございます」

Toshi Matsuoさん

映画「日本一幸せな従業員をつくる！」

4期連続の赤字から7期連続の黒字へ 日本一ハチャメチャで日本一あったかいホテルへようこそ



●あらすじ

名古屋駅前の老舗ホテルは、4期連続の赤字にあえいでいた。経営陣の退陣、新たな総支配人に選ばれたのは、柴田秋雄。長らく労働組合の役員を務めた柴田氏は、柴田流の再建策に乗り出す。それは、リストラでも、成果主義導入でもなかった。従業員が参加して、経営理念をつくり、みんなで合宿して夜を徹して夢を語り合い・・・そう、夢は「日本一幸せな従業員をつくる」こと。従業員のお誕生日会、従業員食堂のリニューアル、続々はじまる試み。いざ、結果はいかに？

出演/柴田秋雄 ホテルアソシア名古屋ターミナルのみなさん ほか
監督/岩崎靖子 撮影・編集/小野敬広 撮影/入江富美子
音楽/溝渕大智 ブレーメンの音楽隊
制作/E・Eプロジェクト 配給/ハートオブミラクル
協力/アソシア志友館 映像協力/ホットムーバー

映画の感想

☆最初から最後まで涙・涙の連続でした。すべて感動しました。

☆人の優しさ、温かさに触れることができました。これからの日本に大切なことだと思います。子ども達にもぜひ見せてあげたい。